

記者会見資料

【議事日程】

議会期間:6月7日(金)～6月26日(水) 20日間

【提出議案】

条例議案	4件 (改正4)
一般議案	1件
令和6年度補正予算	1件
合 計	6件

◎条例議案 (4件)

○名張市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

—総務部 総務室—

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、同法の規定を引用している本条例の規定を整理するため、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

—総務部 人事研修室—

増加する救急出動件数への対応体制の確保及び国が定める消防力の整備指針に基づき体制の強化を図るとともに、今後の段階的な定年年齢の引上げによる消防職員の高齢化に備えるため、消防部局の職員の定数を増員することについて、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

—福祉子ども部 保育幼稚園室—

国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、小規模保育事業及び事業所内保育事業における保育士及び保育従事者の配置基準について規定を整備するほか、所要の改正を行おうとするものです。

○名張市コミュニティバス運行条例の一部を改正する条例の制定について

—都市整備部 都市計画室—

コミュニティバスの利用促進及び子育て世帯への更なる支援を図ることを目的として、運賃の全部又は一部を免除することができる場合の規定を整備するため、所要の改正を行おうとするものです。

◎一般議案 (1件)

○財産の取得について

—消防本部 消防救助室—

財産(高規格救急自動車1台)の取得について、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議決を求めようとするものです。

令和6年6月定例議会

定例記者会見

名張市

令和6年5月31日(金)

令和6年度 一般会計補正予算(第2号)について

◎補正額 3億4,645万6千円の増額
(補正後予算額 302億3,423万4千円)

子ども・子育て施策の拡充にかかる経費 ①+② 3,846万円11件

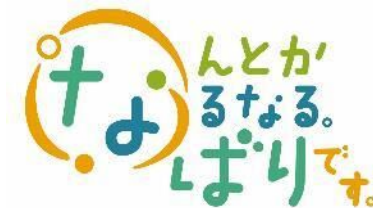
①みえ子ども・子育て応援総合補助金を活用した事業 1,310万5千円 6件
詳細は次ページ以降で説明

②その他の子ども・子育て施策に係る事業 2,535万5千円 5件

- ・こども家庭センター運営事業（個別サポートプラン作成の体制整備 608万2千円
- ・児童手当給付費（児童手当制度改正に伴うシステム改修など） 1,639万8千円
- ・母子委託健康診査事業（1カ月児健診診査の実施） 148万円
- ・読書活動推進事業（学校図書活動の推進・啓発） 132万8千円 など

その他の経費 3億799万6千円 16件

- ・意思疎通支援事業（字幕表示システムの導入） ……66万8千円
- ・結核予防・予防接種事業（高齢者等の新型コロナワクチン定期接種）…2億91万4千円
- ・病院事業会計繰出金（電子処方箋の導入） ……250万8千円
- ・水道事業会計繰出金（水道管路の耐震化） ……5,638万5千円
- ・体育施設管理費（総合体育館の移動式バスケットゴールの更新） ……1,190万円 など



名張市子ども子育て支援の拡充について

さらなるネウボラの推進
～「つながり」をつくり、安心して出産・育児ができる～

さらなる名張版ネウボラの推進

- ・ 妊娠前から出産・育児期までをつなぐ
- ・ 保健・医療・福祉・教育の仕組みをつなぐ
- ・ 人と人、人と地域をつなぐ

コロナ禍を経て3つのつなぐ 回復・強化

6月補正 主な事業

切れ目ない支援の強化

- 子どもの居場所創生事業
- 親子参加型スポーツイベントの開催
- 1カ月児健診費助成

安心の出産・育児環境の整備

- インクルーシブ遊具設置事業
- 市内子育て世帯空家
リノベーション支援事業
- ナッキー号妊婦・子ども・子育て
応援キャンペーン

※ ● …みえ子ども・子育て応援総合補助金を活用した事業 県1/2 ● …国1/2

切れ目ない支援の強化

● 子どもの居場所創生事業 165万円

放課後児童クラブの夏休み期間のみのスポット利用ができない児童の居場所として、地域の集会所等を利用し、民間団体等による子どもの見守りを実施



● 親子参加型スポーツイベント 35万円

- ・親子でのホッケー体験
- ・親子参加型のアスレチック体験
- ・市スポーツ少年団による、なばり子ども「初めてのスポーツ」応援プロジェクト事業



● 1カ月児健診費助成 148万円

1カ月児の健診費用を助成
上限4,000円



安心の出産・育児環境の整備

インクルーシブ遊具設置事業 600万円

市が管理する公園に、障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが楽しめるインクルーシブ遊具を設置



ナッキー号妊婦・子ども・子育て応援キャンペーン 123万円

- ・18歳未満の子どもと同乗する保護者、妊婦のナッキー号無料化

(8/1～令和7年3月末)

- ・子育て優先座席
- ・期間限定の土日運行キャンペーン

(8/1～9/1土日祝)



市内子育て世帯空家リノベーション支援事業 480万円

子育て世帯移住者の定住に向けた支援

補助率：リフォーム工事費用1/3(上限120万)、補助件数(予定)：4件

3月末スタート

子育てを支えるシティプロモーションサイト

産み育てるにやさしいなばりの子育てを発達段階に応じてまとめた子育てサイト。

妊娠～出産後、乳幼児期、学童期、小中学生の学びを地域で応援する仕組み、不登校やひきこもり、保健や発達支援も掲載しています。

妊娠～出産後

- ・妊婦歯科検診
- ・産後2週間目全戸電話
- ・おっぱいケア事業
- ・産後ママ＊ゆったりスペース
- ・安心育児・赤ちゃんルーム

幼児期～未就学期

- ・保育環境の充実
- ・ファミリー・サポート・センター
- ・ショートステイ
- ・トワイライトステイ
- ・病児・病後児保育

なばりの子育て
名張版ネウボラ



乳幼児期

- ・こども支援センターかがやき
- ・地域の広場
- ・なかよし広場
- ・マイ保育ステーション

小中学生

- ・放課後児童クラブ
- ・放課後子ども教室
- ・コミュニティ・スクール
- ・小1体験プロジェクト「ピカ1学級」
- ・さくら教室

4月スタート

ばりっ子まるまるセンター(こども家庭センター)

妊娠、出産、育児及び子育ての相談に、母子保健と児童福祉の専門的な知識を持つ職員が連携・協力しながら、まるごと支援していきます。



今年度スタート

支援対象児童等見守り強化アウトリーチ事業

民間団体等が市が見守りが必要と認めた子ども（児童虐待、ひきこもり、ヤングケアラー等）の居宅を訪問するなどし、状況把握や食事の提供、学習・生活指導支援を通じ子どもの見守り強化





その他施策について

令和6年度以降 重症者を減らすための予防措置

高齢者等の新型コロナワクチン定期接種

2億91万4千円

新型コロナウイルスワクチンを「予防接種法」に基づく「定期接種」として、毎年秋冬に1回、ワクチン接種を希望する対象者に接種する予定です。

対象者

- 65歳以上の高齢者
- 60歳から64歳までで、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に障害があり、生活が極度に制限される方

接種時期

接種費用

決まり次第
お知らせします

観光コンテンツ造成支援事業

赤目滝水族館を拠点とした溪谷ナイトツアー

615万5千円

赤目四十八滝溪谷内に生息する生物などを展示し、滝と一体となった唯一無二の水族館と赤目四十八滝溪谷の特徴と強みを活かし、夜にしか見ることができない生き物に触れて、学ぶことができる新しい体験コンテンツ



有機農業の作業と食材を使った調理体験

620万円

オーガニックビレッジ宣言をする名張市。これらを実感できるような有機農業体験、農作物や地域の特産品を使った食の体験、地域の観光資源を巡る体験コンテンツ



新たな財源確保のために クラウドファンディング

新

バスケットゴール更新

目標設定 700万 9月30日まで

老朽化したマツヤマSSKアリーナ（総合体育館）のバスケットゴールを更新するため、その購入費用にかかる経費



名張川納涼花火大会

目標設定 200万 6月29日まで

第82回を迎える名張川納涼花火大会。この伝統ある花火大会を継続して実施していく大会運営費

※名張川納涼花火大会実行委員会



能文化を盛り上げる

目標設定 100万 7月5日まで

「名張能楽祭」の開催資金(主に役者の出演料)、中学校での講演会の実施経費(主に講師派遣料)、その他名張市の能楽振興に関わる経費



コミュニティ政策学会 名張大会

コミュニティに関する理論と政策の発展を図るために、広くコミュニティに係わる研究者、行政・計画等の実務家、各種のコミュニティづくりの現場で活動するNPOなどのコミュニティ政策に係わる研究交流組織の全国大会

コミュニティ政策学会 会長：名和田 是彦（法政大学法学部教授）

開催日 **7月6日(土) ・ 7日(日)**
会 場 **adsホール・名張市民センター**
テーマ **人口減少下における持続可能なコミュニティ
政策の在り方**

分科会テーマ

- ・人口減少下における新たなコミュニティの仕組みづくり
- ・新たな担い手の確保に向けた取組
- ・人口減少が生活に与える影響とコミュニティの対応
- ・地域コミュニティにおける多文化共生
- ・多様な主体の協働によるコミュニティづくり